

名古屋市立蓬来小学校での出前講座実施報告



名古屋自然保護官事務所は、7月12日に名古屋市立蓬来小学校にて出前講座を実施しました。

蓬来小学校の4年生は、授業で藤前干潟について勉強し、藤前干潟が市民活動によって守られたこと、水鳥がたくさん訪れる場所であることなどを知り、自然を守ることの大切さを考え始めているそうです。本講座は、藤前干潟への知識を深め、生き物や環境への興味を高めてもらうことを目指して実施しました。

講座は主にスライドを用いて説明を行い、藤前干潟の潮の満ち引き、生息する生き物、保全された歴史、漂着ごみなどについてお話をしました。

名東区にある蓬来小学校は、港区にある藤前干潟から遠く、藤前干潟を見る機会がなかなかないというお話を蓬来小学校の先生から事前に伺っていたため、干潟の砂に触れる体験や、干潟の潮の満ち引きの様子を映像で鑑賞してもらう時間を設けました。

また、カニの観察も行い、カニのお腹のスケッチをして、カニのオスとメスの形態の違いについて探してもらいました。

生徒の皆さんには元気な声で質問やクイズに答えてくれ、講座の終わりには、「干潟を守るためにごみのポイ捨てをしない」、「ごみの分別をしっかりしたい」、「干潟にとても多くの鳥がいることを知って驚いた」、「藤前干潟に行ってみたい」などの感想を聞くことができて嬉しく思いました。蓬来小学校の4年生の皆さん、しっかりお話を聞いてくれてありがとうございました。



*出前講座の様子



◆実施概要◆

実施日：平成24年7月12日（木）9:45～11:35

場所：名古屋市立蓬来小学校（名東区）

対象：小学校4年生（2クラス、計61名）

対応：名古屋自然保護官事務所職員2名

◆講座の内容◆

テーマ	知ってみよう！ 藤前干潟の生き物と歴史
<1限目>	
1. 藤前干潟はどんなところ？	※干潟の砂に触れる、干潟を紹介した映像の鑑賞
2. 藤前干潟に生息する底生生物の紹介	※カニの観察、スケッチ
休憩	
<2限目>	
3. 藤前干潟に訪れる鳥の紹介	※渡り鳥についても説明
4. 干潟における食物連鎖	
5. 藤前干潟の歴史	(保全の経緯とごみの非常事態宣言について)
6. 藤前干潟の漂着ごみ	
7. 干潟を守るために私たちができるることを考え みよう！	
※班で話し合って、発表	



今後も名古屋自然保護官事務所では、藤前干潟などの生き物のおもしろさや、大切さ、環境保全へ興味を抱くきっかけとなるような出前講座を行っていきたいと思います。興味関心のある方は、**名古屋自然保護官事務所**まで気軽に問い合わせください。

■名古屋自然保護官事務所■

TEL : 052-389-2877 FAX : 052-389-2878

MAIL : WB-NAGOYA@env.go.jp

* 藤前干潟のHP

<http://chubu.env.go.jp/wildlife/fujimae/index.html>

2012年7月13日

名古屋自然保護官事務所 アクティブ・レンジャー 野村